あさうみ　よういちろう
浅海 洋一郎 後援会

日本維新の会

市政報告

2022年.春号

市政報告

★令和4年度、新年度予算が決まりました

予算は約429億円、特にその内の市税は約229億円と昨年度予算より５億円弱の増加となり、コロナによる税収の悪化は抑えられたように考えていますが、コロナによって苦しい経済状況を強いられる方々もいるなかで生活困窮者への家計改善相談や自立支援金事業、ワクチン接種事業など引き続きコロナ対策に関連した事業を2.5億円程度見込んでいます。

★JR芦屋駅の再開発が再始動！

JR芦屋駅南側の再開発はこれまで議会から多くの反対があり、２年間に渡ってストップしていましたが、新年度予算が可決されました。これによりＪＲ芦屋駅南側の再開発ビルにかかる事業が進行し、また再開発に伴ってＪＲ芦屋駅の駅舎も更新されているところですので、今後も多くの方が利用しやすい環境整備が進みます。以前から維新は再開発を進めることに賛成の立場でしたが、今後も事業のムダが出ないよう注視しながら、スマートな開発ができるよう取り組みます。

★議員報酬の削減を実施します

議員報酬を5%削減し、市のコロナ関連対策費用に充てる内容を「日本維新の会・共産党・あしやしみんのこえ」の3会派で議案を提出し、全会一致で可決されました。４月から１年間実施がされ、年間およそ1050万円の効果を推定しています。

お猿公園のオリ問題

★猿檻の老朽化、公園施設更新に伴い撤去を検討

打出小槌町の打出公園（お猿公園）にはかつて猿が飼育されていた猿オリがあります。今では猿もおらず、オリだけが残置されていますが、老朽化が進んでいることや、犯罪やケガの危険性を踏まえて公園の更新と併せて撤去をする計画が進んでいます。しかしオリは村上春樹氏の小説にも登場し文化的価値がある、また全国的にも珍しい例から歴史的な価値もあるとして、何らかの形で残したいという声もあがっています。

私としては子どものケガの危険を伴うオリを遺し続けることは難しいと考えていますがモニュメントなど昔にオリがあったことを市民の方々に知って頂けるような形で後世に伝えていければとも考えています。議会では、より広い範囲で打出公園についてアンケートを実施し、たくさんの市民の方の声を聞いてほしいという陳情を採択しました。

提案が実現しました！

★提案と実施内容

・ミマモルメの導入

ミマモルメはアプリ内で学校園の連絡できるため、以前のサービスより利便性が高く導入提案しました。少しずつ導入が進んでいます。

・オンライン授業の提案

新型コロナ対策のため学校のＩＴ活用を推進。海外交流も提案し、中学校ではニュージーランドの学校とオンライン交流が実現しました。

・液状化の意識啓発

マップの作成を提案しましたが作成は困難を極めるため、避難の際に液状化を意識できるよう情報掲載を要望し、今年配布される防災ガイドブックに掲載。

・身を切る改革

会派に頂いた政務活動費、これまで頂いた約525万円のうち、約390万円を市に返還また議員報酬のうち約220万円を震災復興、子どもの重大疾病の治療等に寄付しました。

主に子育て・教育関連、ＩＴ活用をテーマに提案を続けてきました。今後も子育て支援・教育の充実を目指し、持続可能なまちづくりを進められるように頑張ります！

国政での活動　三木けえ衆議院議員にききました！

★ウクライナ侵攻について

ロシアの侵攻によって子どもやお年寄りに渡って命が脅かされていることに憤りを感じており日本維新の会の国会議員団は身を切る改革として３月７日にウクライナ難民の人道支援のため、国連UNHCR協会に１，０００万円の寄付を行いました。

三木けえです！国政でも維新にご注目下さい

★文書通信交通滞在費はどうなった？

文通費は領収書が不要な公費とされ以前より問題視していましたがこの度在任して１日のみの議員１２０人に対しても満額１００万円が支給された問題を取り上げました。日本維新の会は日割り支給や領収書の添付を要するよう改正案を提出し、６月１５日までに結論を得る予定です。議論に消極的な政党もありますが、今後も文通費の透明化が進むよう取り組んでいきます。

★子ども育成基本法案とは？

「教育子ども福祉省」設置法案を提出

三木けえ自身が提出議員となった子ども育成基本法は、来年４月に発足予定の「こども家庭庁」を成立させるために必要な法案です。しかし義務教育分野は文科省が管理することから子どもの施策を一元管理できない可能性があり、維新は縦割り行政のを無くすよう「教育子ども福祉省」を設置する法案を提出しました。教育・保育・福祉の垣根を超えた管理で子どもの環境変化に対応し、きめ細かい子どものケアをしていきたいと考えています。

2022年 4月 発行　　発行元：浅海洋一郎後援会　　事務所：芦屋市大東町18-6 芦屋ハイタウン1016号
電　話：050-5438-6794　　MAIL　：asaumi.yoichiro@gmail.com